

佐賀自然史研究会 News Letter

No. 121 August 2024

第91回観察会 脊振の里山，一谷の自然を考えよう

日時：2024年9月15日（日）9:30～12:30（受付9:00～）

（年間計画では9月14日にしておりましたが，都合により変更します。）

場所：神崎市脊振町一谷

集合場所：県道46号線（中原三瀬線）の一谷入口から南東側150mの道路脇広場

（グーグルマップに次のアドレスを入力してご確認ください）

<https://maps.app.goo.gl/VezgHZLh61hdsJUC9>

担当：上赤，山口，鶴田，辻田

キーワード：山里，絶滅危惧種，生物多様性，生態的攪乱

準備：帽子，弁当，飲み物，筆記用具，必要に応じてカメラ，双眼鏡等

申込み：当日参加でも構いませんが資料準備の都合がありますので，できるだけ事前に事務局あてハガキまたはメールでお申し込み下さい。

〒840-0033 佐賀市光 2-4-14 矢川慎一郎 宛

矢川慎一郎 sashikenjimu2022@outlook.jp（◎を@に置き換えてください）

脊振町の山中に一谷（いちこく）という小さな山里があり，集落の奥に保存状態が良い溪谷と自然林があります。溪流沿いのため夏でも涼しく，さわやかな森林浴が楽しめます。9月の中旬に林道を歩くと「レッドデータブックさが2010」（以下RDB2010）では「絶滅種」となっていたキツリフネが道の両側で群落をつくっていて，黄色い花が一面に咲いています。わき道に入るとRDB2010では「情報不足種」だったノブキの群生地があります。さらに，佐賀県には記録がないハガクレツリフネも見つかっています。

…ここまで聞いて何か変だぞと感じた人…大正解です。この自然林の中に県外の人々の別荘があり（ただし10年以上放置されて廃墟化しています），旧住人が南阿蘇から持ち込んだ植物が野生化を始めているのです。最初にこれらの植物を見つけた時には，自然豊かな場所だっただけに大発見と喜んだのですが，事実を知ったときはとんでもない話と考えさせられました。

今回は植物中心の観察会になりますが，様々な秋の花が咲き出していますので，秋の一日を楽しみましょう。



事務局だより

1. 会員異動（会員数 128 名，2024 年 8 月 22 日現在）

入会：大坪礼さん よろしくお願ひします。

2. 秋以降の予定について

第 32 回総会・会員発表会（佐賀大学）

2025 年 2 月 8 日（土）13:00～16:45

3. 神野公園「トンボ池」環境保全活動案内

3 回目の佐賀市神野公園の環境保全活動が 10 月 5 日（土）に実施されます。貴重なトンボの生息場所の環境をみんなで改善しようという取り組みです。都合のつかれる方はご参加ください。詳しい日程等については、HP やメールで連絡差し上げます。

4. その他

会費納入がまだの方はよろしくお願ひします。また、会誌 31 号の原稿を募集中です。生物の分布情報や生物教育、紀行文、身近な生物の話題など、生き物や自然に関するものであれば何でも結構です。1 ページ以内の短報も歓迎します。

会費：一般 3,000 円 学生 2,000 円 賛助 10,000 円
郵便振替 口座番号 01740-5-85224 加入者名 佐賀自然史研究会
銀行振込 ゆうちょ銀行 一七九店 当座 0085224
受取人名 サガシゼンシケンキュウカイ

佐賀自然史研究会事務局
〒840-0033 佐賀市光 2-4-14 矢川慎一郎方
E-mail: sashikenjimu2022@outlook.jp（◎を@に置き換えてください）
ホームページ http://sashiken.sakura.ne.jp/

編集後記

今年の 8 月もかなりの猛暑でしたが、皆様大丈夫でしたでしょうか。私は調査や採集に夢中になったばかりに、熱中症になりかけた日もありました、無理はいけませんね。9 月もまだまだ残暑が厳しくなるかもしれません。野外で活動される方は十分に気を付けましょう。9 月 15 日（日）の観察会のころにはいくらか過ごしやすくなっているとよいですね。（喜多）

喜多 章仁（きた あきひと b114m051s@gmail.com）

滑川 喜生（なめかわ よしき metch44ki@yahoo.co.jp）

（メールアドレスは◎を@に置き換えてください）